

学校便り

足柄小学校

☆学校教育目標 「金太郎のような やさしく つよく たくましい子」

◎重点目標 「自分で考え 最後まで行動できる子」

※経営目標 「笑顔いっぱい足柄っ子」



# あしがら

第3号 令和2年5月29日

## 『 踏み出そう 前へ 』

校長 佐藤 きよ恵

新緑に負けないくらい眩しい子どもたちの笑顔が学校に帰ってきました。

休校中、家庭学習や家庭訪問への対応、感染防止および毎日の健康チェックへの御協力、本当にありがとうございました。また、子どもたちと会える日を励みに、課題やお便り作り、授業準備や環境整備、消毒作業をしていた私たち教職員にも温かい言葉を掛けていただき、心より感謝申し上げます。

学校生活再開に際し、ご家庭でも「新しい生活様式」に沿った声掛けをしてくださっていることが、久しぶりに登校した子どもたちの言動から伝わってきました。朝の登校時、「もう少し間を空けて歩いて」「詰めすぎているよ」と6年生のリーダー。「マスクしていると、はあはあしちゃうけどね」と久しぶりのあいさつ坂を息を切らして上る子。昇降口で「おっと忘れてた!」と戻って消毒をする子。「運動不足にならないように、毎日ラジオ体操やってたよ」と教えてくれた子。3か月のブランクを感じさせないくらい素早く着替え、運動場にいちばんに出ていた子。「指の間もきれいに洗った!家に帰ったら顔も洗うよ」手洗いが上手にできている子。帰り際「もうお帰りの時間?早すぎる」と残念そうな1年生。背が伸び遅く成長している子どもたちの姿に、あらためて長い長い3か月だったことを痛感しました。「お休みの間いっぱい我慢したね。頑張ったね。偉かったね。」「我慢じゃなくて準備をしていたよ。」…前向きな子どもたちの言葉に大人の私たちの方が励まされました。

学校生活を再開するに当たり、多くの子どもたちが抱えている不安や心配をできる限り取り除いていきたいと考えています。そのためにも、まずは、子どもたちが本感染症を正しく理解し、感染のリスクを自ら判断し、リスクを避ける行動をとることができるよう「感染予防ガイドライン」等を活用して、「学校生活における感染予防のための新しい生活様式」に関する指導を行っていきます。特に休み時間や学年ごとの下校時など、3密を避けながらも友達と過ごす術を子どもたちと一緒に考えながら、リスクを避ける行動を身に付けてほしいと思います。学校内での感染拡大を防ぐためには、何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要であり、そのためには毎日の児童の健康観察をはじめとしたご家庭の協力が不可欠です。御理解、御協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

影響の長期化や第2波、第3波も懸念され、新型コロナウイルスと“共に生きる”ことを前提の「with コロナ」の考え方が注目されています。先のことは誰にも分からない毎日を、大人も子どもも自分で考え慎重な行動をすることが求められる中、前例がない対応をせざるを得ない学校生活が始まります。与えられた環境の中で、変わることを恐れず、変えることを厭わず、皆で前へ踏み出したいと思います。

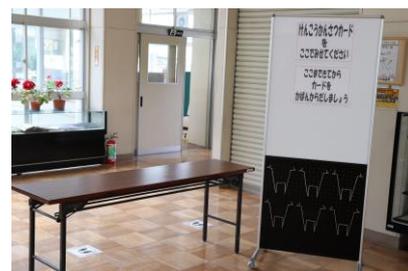


## 『6月の行事予定』

6月 1日(月)学校再開 給食開始  
2日(火)学習検査(2・5年) 4日(木)委員会活動 身体計測(1～4年)  
5日(金)貯金日 身体計測・脊柱検査(5・6年) 代表委員会  
6日(土)校友会奉仕作業  
8日(月)～12日(金)田植え(5年生) 実施日は未定  
15日(月)JRC活動日 校納金引落日 25日(木)プール清掃(6年)

※新型コロナウイルス感染防止に伴う休校措置の変更により予定が変わる可能性があります。

## 足柄小学校のコロナウイルス感染防止対策



登校したら、まず手の消毒をします。その後、オープンスペースのラインに沿って奥まで進み、健康チェックをしてもらいます。



教室は、前後の扉を外して風通しをよくし、机もできるだけ離しました。また、人数が多い6年生の教室からは、本棚を出しました。

会議室を第2保健室にしました。



給食はこれまで給食堂で全校一緒に食べていましたが、できるだけ密にならないように、1年生と2年生は、幼稚園の一室を借りて食べることになりました。座り方も友達と正面にならないように、長テーブルの対角線に椅子を置きました。

手洗いや購買で買い物をするために並ぶ時も、友達との間隔をあけるように表示しました。